

平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	グループカウンセリング事業	所管	教育委員会学校教育部 教育センター
			Tel 2923-2396

事業の目的 (何の為に 行うか)	夜尿・不登校・登校しぶり傾向・育児不安などの同じ悩みを持つ幼児・児童生徒の保護者がグループの中で、自分の思いや悩みを語り合い、講師の助言を受けて問題解決の糸口や改善策を知る。
------------------------	---

対象 (誰を、何を 対象としてい るか)	悩みを抱える保護者でカウンセリングに参加を希望した者	対象とした数	77	人
		実際に 利用した数	77	人

活動の内容	(何を したか)	1 広報「ところざわ」で相談希望者を募集 2 グループカウンセリングで自分の思いや悩みを語り合う 3 講師の助言を受ける							
活動実績	項目名	グループ相談開催数	12	項目名	参加者数	77	項目名		単位
			----- 単位 回			----- 単位 人			----- 単位

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	60	35	1,632	4.8

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	グループカウンセリング満足度	カウンセリング受講者アンケート「満足」「やや満足」/カウンセリング受講者数	90	100	111.1
			----- 単位 %	----- 単位 %	----- 単位 %

今後の方向性 (所管の意見)	総合評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 []			
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止			
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了			

今後の方向性 (二次評価の意見)	二次評価実施の有無	有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了			
	総合評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [] 終了			
	予算	現状どおり 増額 減額 終了			

平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当	部課コード	130500	TEL	2923-2396
事業コード	130512	グループカウンセリング事業	教育委員会学校教育部 教育センター			
開始年度	昭和 55 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	教育相談			

②事業の概要	事業の種類別	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	<input type="checkbox"/> 法定受託事務	<input type="checkbox"/> 法定受託+附加	根拠法令			
	分野別計画・指針							
	関連・類似事業							
	総合計画の体系	政策	第4章 いきいきと学び人・文化をはぐくむまち	施策	2節 学校教育	中柱	3 相談活動の充実	小柱
・H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 6 位		・実施計画における位置づけ…		H19 ***	H20 ***			
行政改革大綱における行動計画への位置づけ		コード	コード					
事業開始の背景		夜尿・不登校・登校しぶり傾向・育児不安などの同じ悩みを持つ保護者が増加した。同じ悩みを共有し合うことにより相互理解、自己理解が生ずる。この相互作用を生かして保護者の問題解決の糸口や改善策が得られることからグループカウンセリングが必要である。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)									
	夜尿・不登校・登校しぶり傾向・育児不安などの同じ悩みを持つ幼児・児童生徒の保護者がグループの中で、自分の思いや悩みを語り合い、講師の助言を受けて問題解決の糸口や改善策を知る。									
	対象(誰を、何を対象としているのか)				利用数の考え方					
	悩みを抱える保護者でカウンセリングに参加を希望した者				悩みを抱える保護者でカウンセリングに参加した者					
対象数		単位	平成 18 年度	114	人	利用数	単位	平成 18 年度	114	人
			平成 19 年度	77	人			平成 19 年度	77	人
事業の具体的な内容及び実施方法										
1 広報「ところざわ」で相談希望者を募集 2 グループカウンセリングで自分の思いや悩みを語り合う 3 講師の助言を受ける										

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性) << 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 >>									
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])								
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了								
平成19年度中に改善した点										
相談したくとも乳幼児を連れてのセンター来所は厳しいという市民のニーズに応え、児童館に向きグループカウンセリングを実施。										

⑤経費	《会計種別》	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)	
	当初予算		60	60	60	
	決算(見込み含む)		45	35		
	(嘱託職員) (臨時職員)	(人)	(人)	(人)	(人)	
	正規職員人件費		0.17 人	1,564	0.17 人	1,597
	公債費					
	事業費合計		1,609	1,632		
	財源内訳	一般財源		1,609	1,632	60
		国・県支出金				
		受益者負担金				
市債						
その他						
市民一人当たり(単位:円)			4.8	4.8		
利用数一単位あたり(単位:円)			14,114.0	21,194.5		

※「財源内訳」について平成20年度のみ、当初予算の内訳となっています。

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標						
	活動実績	グループ相談開催数	グループ相談を開催した回数	回	15	12	11						
		参加者数	グループ相談参加者数	人	114	77	80						
	成果分析	グループカウンセリング満足度	カウンセリング受講者アンケート「満足」「やや満足」/カウンセリング受講者数	%	目標値 100	90	90	実績 100	100	達成率 100.0	111.1	実績値の拡大を図る1	実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性 <input checked="" type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input type="checkbox"/> 見直しの必要なし	実施主体	現在の実施主体 所沢市 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合 <input type="checkbox"/> 統合する <input type="checkbox"/> 連携する <input checked="" type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし	受益と負担の関係	受益者負担の有無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	明らかとなった課題	グループ相談「不登校」は大学の先生の講演会を設定したが、就労している保護者が多く、また個別で面接相談を行っている為参加者は少なかった。			
今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)	
平成20年度における目標設定		子育てに不安を抱える保護者への支援「出前相談」		前年度回数以上に実施	平成20年12月
平成21年度における事業の方向性					
総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ (<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [])				
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由					
「所沢市教育行政推進施策」でも家庭教育の充実支援があげられており、一人で子育てで悩んでいる保護者のためにもグループカウンセリングは必要である。					
評価日		平成20年5月2日	記入者職氏名 教育センター所長・永井博彦		

⑧二次評価	平成21年度における事業の方向性							
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [] <input type="checkbox"/> 終了						
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了						
	評価理由	評価日						
⑨評価	次年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価	
		見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> A:優先的に資源配分をするべきと評価する事務事業
		市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/> B:重要であり引き続き実施すべきと評価する事務事業	
	評価理由	評価日					<input type="checkbox"/> C:現状での実施は見送るべきと評価する事務事業	

⑩個別計画における方向性	◎環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し		計画コード	
	◎次世代育成支援行動計画	本事業の左記計画における位置づけ… 有り		計画コード	1214
	基本目標	1子どもたちがたくましく生きていくための力を伸ばします			
	主要課題	2ホームタウンとしての家庭・地域づくり			
施策の方向	1健全な家庭づくり				